

報道関係者各位

2026 年 10 月 19 日
株式会社エムステージグループ

**「採用して終わり」から「長くともに働く」医療現場へ。
「採用・予防・対処」の3フェーズで医療人材の離職防止を
実現する「アシタバプロジェクト」を開始
～医療従事者の長期活躍と、持続可能な医療経営インフラを構築～**

株式会社エムステージグループ（本社：東京都品川区、代表取締役：杉田雄二）は、医療従事者や職員の離職防止と組織定着を実現し、持続可能な医療経営を支える新プロジェクト「アシタバプロジェクト」を2026 年 10 月 19 日（月）より開始いたします。

本プロジェクトは、客観的な診断データをもとに「採用」「予防」「対処」の各フェーズで医療現場の離職防止と組織定着を支援するサービスです。採用時のミスマッチ防止から、メンタル不調の防止・早期検知、休復職時のスムーズな復職支援まで一気通貫でカバーし、医療従事者・職員が安心して働き続けられる環境づくりによって、持続可能な医療経営を実現します。

10/19
提供開始

医療を支える人を、もう孤独にしない。

アシタバプロジェクト



Ashitaba
PROJECT 医療人材の
離職防止・定着支援



「採用・予防・対処」の3フェーズで医療人材の離職防止を実現

■ 医療機関の経営逼迫にある構造問題と「定着支援」の重要性

近年、医療現場における人手不足の深刻化に伴い、人材確保の重要性は益々高まっており、採用にかかるコスト負担も経営上の大きな課題となっています。医療業界内でも「高額な紹介手数料が医療機関の経営を著しく圧迫しているのでは」という声があり、持続可能な経営に向けた本質的な構造改革が強く求められています。

しかし、本当に向き合うべき問題は「採用コスト」そのものではなく、その先にある「定着する組織づくり」への投資が追いついていないことにあります。どれほど熱意とコストをかけて新たな仲間を迎えても、現場での受け入れ体制やメンタルヘルスケアが不十分であれば、本来の力を発揮する前に離職に至ってしまうリスクが存在します。

今求められているのは、採用活動にとどまらず、職員一人ひとりの活躍と安心を長期的に支える「組織定着への投資」へと舵を切ることです。

当グループは、「すべては、持続可能な医療の未来をつくるために」というパーパスを掲げ、一貫して事業を通じた価値提供を続けてまいりました。これまで培ってきた「医療人材事業」と「ウェルビーイング事業」の知見・ソリューションを結集し、単なる人材採用や一時的な復職支援にとどまらない組織定着インフラとして「アシタバプロジェクト」を発足します。本プロジェクトを通じて、医療現場の課題に多様な解を提示し、持続可能な未来づくりに貢献してまいります。

ブランドムービー：<https://youtu.be/H3pCOHfbX2w>

サイト URL：<https://sangyohokensupport.jp/ashitaba/>

■ 医療機関のお悩みに合わせた伴走型ソリューション「アシタバプロジェクト」

本プロジェクトは、独自の組織診断をもとに医療機関の課題を把握し、状況に応じた最適な施策を「採用」「予防」「対処」の3フェーズで提供する伴走型ソリューションです。



①【採用】定着を見据えた採用支援

問題：自院の風土や適性とのミスマッチ採用が生む早期離職

アプローチ：当グループの豊富なネットワークと知見を活かし、入職後のフォローアップまで一貫して伴走します。採用計画から入職まで、フェーズに合わせた実務をプロの目線からサポートすることで、早期離職を防ぎ、長期的な活躍を後押しする採用体制の構築を支援します。

②【予防】メンタルヘルスクエアと健全な職場環境づくり

問題：現場の本音が見えないまま進む、辞めない環境づくりの形骸化

アプローチ：産業医・産業保健師によるサポートを通じ、院内だけでは把握しきれない過重労働や人間関係などの離職につながる問題を早期に可視化します。心理的安全性を高め、不調に陥る前に組織として介入・支援できる仕組みを整えることで、心身の健康維持と突発的な離職の防止を実現します。また、パワハラ・マタハラを防ぐ「ラインケア研修」や不規則なシフト勤務に対応した「セルフケア研修」など、医療機関特化の研修で、医療従事者特有のメンタルヘルス負荷を軽減します。

③【対処】休職・復職支援プログラムと再休職防止

問題：現場任せの休復職対応が生む高負荷と、再休職・離職の負のループ

アプローチ：メンタル不調等による休職者が発生した際、産業保健の知見に基づいた職場復帰支援プログラムと再休職防止策を提供します。休職期間中の定期面談から段階的な復帰プランの策定、復職後の業務負荷の調整まで専門スタッフが伴走。属人化しがちな休復職フローの標準化により、管理職や現場の対応負担も軽減します。

■ 導入機関様の声

「予防（産業保健体制の構築）」ソリューションをご活用

長吉総合病院 総務課長 稲次 弘様

私たちの病院では、産業医の安全衛生委員会参加と産業保健業務管理クラウドである「Sanpo360」を活用した衛生講話により、職員の知識向上と体制強化を実現しました。また、産業医のアドバイスによって、独自の職場巡視を確立し安全確保にも努めることができています。

さらに、適切な研修によりメンタル不調者の復帰がスムーズになったことに加え、休職前の早期面談によって休職そのものを防止する効果も表れています。

引き続き当院に必要なアプローチを適切に活用させていただくことで、よりよい医療の提供につなげられたらと考えています。

<長吉総合病院 概要>

医療機関名：社会医療法人報恩会 長吉総合病院

病院長：村瀬 順哉

創立：昭和 38 年

所在地：〒547-0016 大阪府大阪市平野区長吉長原 1 丁目 2 番 34 号

URL：<https://www.ngh.or.jp/>

■ 代表コメント

株式会社エムステージグループ 代表取締役 兼 グループ CEO 杉田 雄二

医療の現場は今、医療従事者・職員の皆様の使命感と献身的な努力によって懸命に支えられています。しかし、一人ひとりがどれほど想いを込めて命と向き合っても、個人の努力だけでは越えられない構造的な負荷が現場にかかり続けているのも事実です。

私たちがこれまで行ってきた「新たな仲間を迎える支援（採用）」は、組織に新しい風と希望を吹き込む大切な一歩です。だからこそ、その出会いを一過性に終わらせず、迎えた仲間が安心して力を発揮し続けられる「育み、守る環境（定着）」へと、支援を力強くつないでいかなければなりません。

医療人材の採用支援と健康経営の推進という両輪で現場に伴走してきた私たちだからこそ、この課題に挑む責任があります。

どんなに厳しい状況であっても、明日には青々と新しい芽を吹く「明日葉」のように。すべての医療機関がしなやかで強い組織となり、働く一人ひとりが明日への希望を持てる環境を、医療現場の皆様と共に創り上げてまいります。



株式会社エムステージグループ

「すべては、持続可能な医療の未来をつくるために」をパーパスに、健康経営支援事業、医療人材総合サービス事業、医療経営支援事業を行う、エムステージグループ企業の経営管理・運営を担う純粋持株会社です。

<会社概要>

商号 : 株式会社エムステージグループ

代表者 : 代表取締役 杉田 雄二

設立 : 2019 年 10 月

所在地 : 〒141-6005 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower 5 階

事業内容 : 持株会社、グループ全体の経営方針策定及び経営管理

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社エムステージグループ コーポレート広報（TEL: 03-6867-1170 MAIL: pr@mstage-corp.jp）